

鉄道ビジネスユニット Japan 環境方針

1. 基本理念

登録名称 株式会社日立製作所 鉄道ビジネスユニット Japan(以下、「当組織」と称す)は、地球環境保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、当組織の調達からサービスまでの研究、開発、設計、製造、保守、販売活動における企業が関与可能な活動を通じて、持続可能な社会の構築に貢献する。

2. スローガン

『みんなで取組む環境活動で美しい地球を』

3. 基本方針

適用組織において、トップマネジメント及び株式会社日立製作所以外の各社は各自の経営戦略・事業計画を考慮し、鉄道関連、半導体製造装置の環境配慮製品を提供することで、日立グループの環境目標であるイノベーション 2050 に貢献すると共に生態系保全、気候変動及び持続可能な開発目標(SDGs)を含む環境目標の達成に向けた活動を推進することにより、持続可能な社会の構築に貢献する。

更に CN2030 推進に向け「2024 年度 50%削減」「2030 年度 ファクトリー・オフィスのカーボンニュートラル」実現に向け、以下の方針に基づき環境経営、環境管理の向上を目指して活動を推進する。

- (1) ISO14001 規格を基に環境マネジメントシステムを構築し、当組織で働く、又は当組織のために働く全ての人の参加のもとに環境汚染防止の推進・維持向上に努め、継続的改善を図る。
- (2) 当組織の事業活動(製品、サービス)の環境側面に係わる法的及び受入を決定したその他の要求事項(利害関係者のニーズ及び期待を含む)を遵守する。
- (3) 当組織は、経営戦略、事業計画及び持続可能な社会構築に貢献するため、次の項目を重点課題として設定し、活動を推進する。
 - (a)環境への負荷を低減した製品・サービスを提供する。
 - (b)地球温暖化防止を図るため、省エネルギー化を推進する。
 - (c)廃棄物の発生抑制、再資源化を推進する。
 - (d)化学物質の適正管理、削減により環境影響の軽減を図る。
 - (e)外部及び内部の課題を特定し、決定された課題に対するリスクの低減、機会の向上を図る。
 - (f)事業プロセスの統合を進め、業務の改善・合理化を図り、経営への貢献及び環境改善を推進する。
- (4) 本方針は、トップマネジメント及び株式会社日立製作所以外の各社は各自の経営戦略・事業計画の変更、監査結果及び環境影響の変化を踏まえ、目標を含め定期的に見直しを行う。
- (5) 本方針は、HP に掲示及び従業員教育等により、当組織で働く又は当組織のために働く全ての人には周知・徹底を図る。
- (6) 環境方針は要求があった場合には外部に開示する。

適用対象組織を下記に示す。

株式会社日立製作所 鉄道ビジネスユニット 秋葉原オフィス

株式会社日立製作所 鉄道ビジネスユニット LoB Vehicles / Control & Digital 笠戸地区 及び 水戸地区

日立交通テクノロジー 株式会社 笠戸地区 及び 水戸地区

株式会社 日立ハイテク 笠戸地区

株式会社 日立物流西日本 笠戸営業所

2022年4月1日 株式会社日立製作所 鉄道ビジネスユニット

Deputy CEO and Head of Japan Business

網谷憲晴